

One step together!

お越しくださる、香川県へ！

香川県知事
池田豊人
いけだ とよひと



私は、2022年9月に香川県知事に就任し、安全・安心で住みたくなる香川を目指す「県民100万人計画」、経済発展に向けた活力に満ち挑戦できる香川を目指す「デジタル田園都市100計画」、多くの人が行き交い、訪れたくなる香川を目指す「にぎわい100計画」の3本柱を中心に、県政の運営に取り組んでいます。その中でも企業誘致の推進は、「デジタル田園都市100計画」の中核を成すものであり、私が最も力を入れて取り組んでいる政策の一つです。

企業誘致アクションプラン策定の趣旨

香川県では、若者の大都市圏への流出や人口減少による地域経済の活力低下が懸念されており、若者にとって魅力のある産業や雇用の創出につながる優良企業の立地を促進し、地域経済の活性化につなげていくことが重要な課題となっています。

こうした課題を解決していくためには、地域の特性や強みを活かしながら、移住や関係人口の創出につながる戦略的な企業誘致の取り組みを進め、優良な製造業などの拠点整備や、若者にとって魅力のある情報通信関連産業の立地を促進していく必要があります。

このため香川県では、今後5年から10年先を見据えて、各種の企業誘致施策を取りまとめたアクションプラン「せとうち企業誘致100プラン」を2022年度末に策定・公表し、①企業誘致の基盤となる用地の確保、②立地企業を支える交通・物流拠点網の充実、③企業が求める人材確保の支援、④本県独自の企業立地

優遇制度による支援、⑤ワンストップサービスの充実や各種技術支援の五つの柱からなる各種の企業誘致施策を実施しています。

アクションプランの具体的施策

まず、「①企業誘致の基盤となる用地の確保」については、市町や不動産事業者等と連携した未利用地情報の収集・提供や、既存の県管理港湾埋立地の一層の活用などに取り組みとともに、新たな工業団地等の整備について、近年、県外において、民間の不動産事業者等が参入している状況を踏まえ、民間資本による工業団地の整備を後押しするため、全国の都道府県で初となる民間事業者による工業団地の整備に対する助成制度を創設しました。

次に、「②立地企業を支える交通・物流拠点網の充実」については、立地企業の活動を支えるため、広域道路ネットワークや交通・産業拠点などへのアクセス道路の整備に加え、物流拠点となる港湾などのインフラ整備や機能強化を推進しています。

③企業が求める人材確保の支援については、人材確保の拠点である「ワークサポーターがわ」（香川県が独自に設置・運営する地方版ハローワーク）において、専門の人材採用コーディネーターを配置し、企業と学生を含む求職者とのマッチング支援を実施するなど人材確保の支援を進めるとともに、新たなイノベーション拠点として開設した「Setouchi:Base（セトウチ・アイ・ベース）」において、「人が集い、学び、交わり、共創する、オープンイノベーション拠点」をコンセプトに、地方で不足しているといわれるデジタル人材の育成に取り組みんでいます。

さらに、「④本県独自の企業立地優遇制度による支援」では、カーボンニュートラルに資する工場立地への支援制度を新設するとともに、地域未来投資促進法による税制優遇などの支援にも取り組んでいます。

最後に、「⑤ワンストップサービスの充実や各種技術支援」については、立地に係る各種の情報提供や行政手続きのワンストップサービスの一層の充実を図るとともに、立地企業への製品・技術等の開発支援や販路開拓等に係るサポートの充実にも取り組んでいます。

香川県での立地のメリット

我が国においては、約30年前から企業が人件費や用地費の安価な中国やベトナム、タイなどのアジア諸国に生産拠点を移してきましたが、近年、これらの国の発展に伴う人件費の高騰など、海外で生産拠点を持つことのメリットが薄れています。また、コロナ禍において国内におけるサプライチェーンの脆弱性が顕在化したことから、あらためて、国内における生産体制を強化していく

ことの必要性が見直されています。これらの要因から、生産拠点の国内回帰の流れが起きていることに加え、テレワークの普及などにより、場所にとられない新しい働き方も定着しつつあり、地方への事業所展開も進んでいます。

こうした地方への関心の高まりを含めた大きな流れの中で、今後、国内のどこに工場や事業所を設けるかといった企業の選択が始まっていると感じています。

香川県は、「世界の宝石」とも称される穏やかな瀬戸内海に面し、緑あふれる讃岐の山脈などの豊かな県土、温暖な気候に恵まれ、幸いにも、自然災害被害額の少なさは全国でもトップクラスです。また、四国の玄関口ともなる地理的な優位性を持つとともに、道路や空港、港湾などの産業基盤や都市機能が整備されており、都市の持つ利便性と豊かな自然が調和しています。

このような優れた立地環境に加え、香川県には、讃岐うどんをはじめとするおいしい食べ物や、瀬戸内国際芸術祭などを通じて世界的にも注目されるアート、充実した医療や福祉・教育、遍路文化で培われたおもてなしの心を持つ温かい県民性など、数多くの魅力があふれており、企業活動はもとより、従業員の皆さまにも安心して快適に過ごせる生活環境をご提供できるものと自負しています。



令和4(2022)年度末に香川県が策定した企業誘致アクションプラン「せとうち企業誘致100プラン」



グリーンエネルギーの集積拠点として機能強化を目指す、県内最大規模の工業団地である番の州(ばんのす)臨海工業団地

この「地の利」と、香川県が持つ潜在力を最大限に活用しつつ、「日本一小さな県から大きな未来に向かって One step together!」の精神のもと、五つの柱からなる支援施策により、企業の皆さまを全力でサポートしてまいります。ぜひ、香川県での立地をご検討ください。